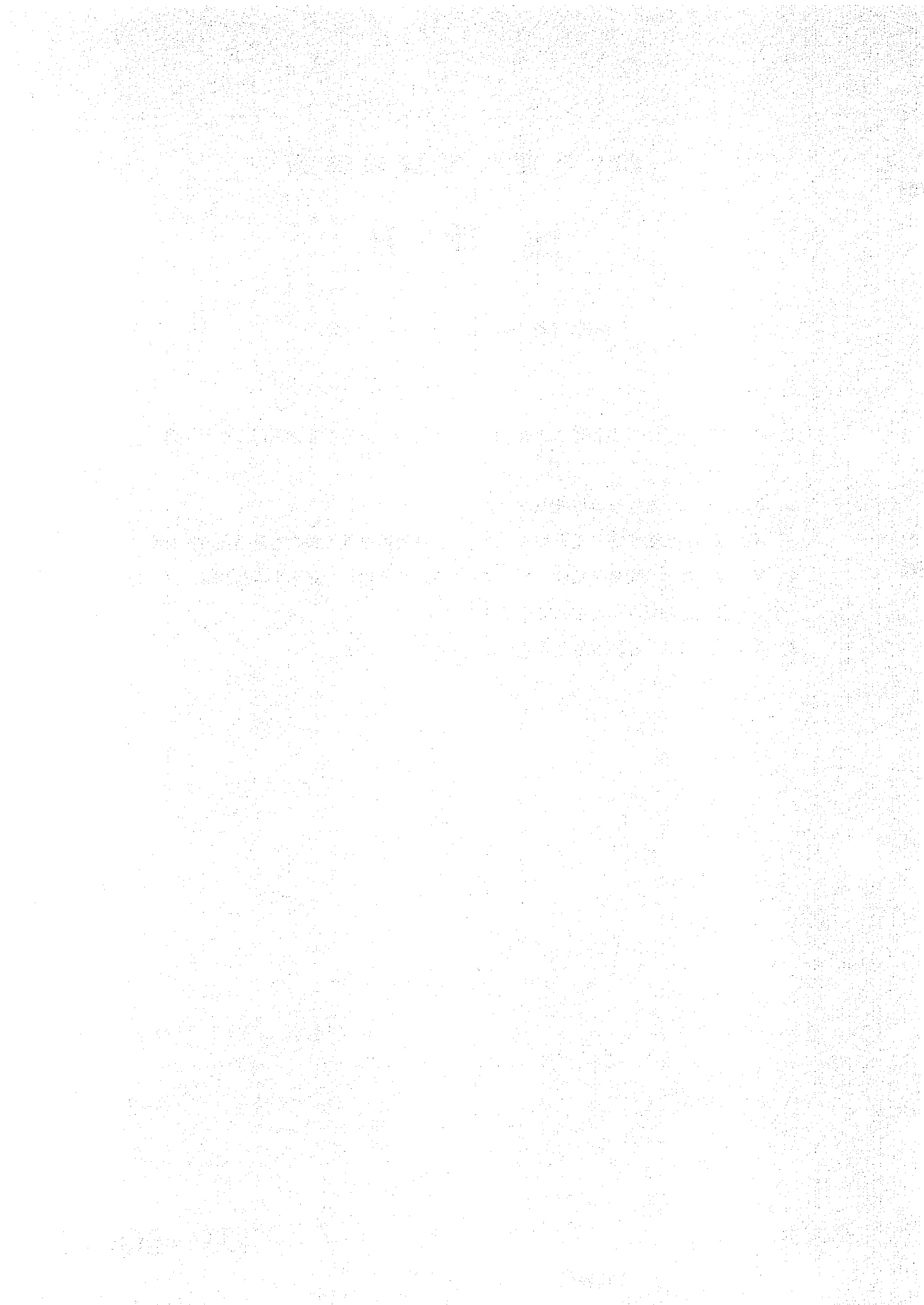


2019 年度 入学 試験 問題

地 理 B

(試験時間 16:25～17:25 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。解答欄以外に書くと無効となります。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。



I エネルギーと環境にかんする次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(31点)

人間の経済活動は、さまざまな自然資源を利用することで成り立っている。(1)エネルギーにかんしては、古来より木材や水力、風力など再生可能な自然エネルギーを利用していたが、産業革命以降、(2)石炭や石油などをを用いることでより大規模なエネルギーを生み出すことが可能となり、技術や産業が飛躍的に発達した。一方で、その過程で発生した公害や自然環境の破壊は各地で深刻な被害をもたらすようになり、地球規模の環境問題として認識されるようになった。

地球は、大気中に存在する温室効果ガスによって生物の生存に適した気温に保たれている。しかし、(3)工業化によって石炭や石油の消費が急増し、温室効果ガスの濃度が急激に上昇したために、(A)地球温暖化を引き起こすようになった。また、工場や自動車から排出される硫酸化物や窒素酸化物などの汚染物質は、大気中で化学変化を起こし、(B)光化学スモッグとなったり、空気中の水分に取り込まれて(1)を降らせたりする。

われわれの生活を便利にするさまざまな製品の生産も、地球環境に悪影響をもたらしている。たとえば、冷蔵庫やクーラーの冷媒、洗浄溶剤、発泡剤として大量に使われてきた人工ガスは、当初無害と考えられていたが、地球上の生命体を保護する(C)オゾン層を破壊していることが明らかになった。

人間による開発行為も地球環境にダメージを与えている。建築材などになる有用材として、熱帯林や針葉樹林などの森林資源が無秩序に伐採されたり、カカオ、ゴムといった輸出用作物の栽培を目的とした農園開発やエビの養殖池の開発などにより熱帯林が大規模に伐採されたりして、(D)森林破壊が進んでいる。さらに、気候変動や(4)人為的な要因で土壌が不毛化、劣化する砂漠化も起こっている。サハラ砂漠南縁に東西に広がる地域である(2)では特に深刻で、餓死者や難民が発生した。

こういった環境問題によるさまざまな影響が明らかになるなかで、先進国では次第に環境意識が高まるようになった。地球環境の保全にかんする国際的な協力としては、1972年に で最初の大規模な国際会議が開かれた。1987年には、(5)オゾン層の保護を目的とした国際的な枠組みを定めた取り決めが採択された。地球温暖化問題にかんしては、1992年に で開催された国際会議で気候変動枠組条約が、

また1997年に京都で開催された会議では、⁽⁶⁾京都議定書が採択された。

さらに、石油や石炭といった現在の主要エネルギー源から、より環境への負荷が少ないエネルギーへの転換も進められている。太陽光、風力、地熱、水力などを利用した発電方法や、ごみを焼却する際の熱を利用するリサイクルエネルギー、⁽⁷⁾木くずや家畜の糞尿といった生物資源から得られる自然界の循環型エネルギーなどの開発に力がそそがれている。一方で、先進国に遅れて工業化が進んだ発展途上国では、経済発展を目指しつつ環境問題も考慮しなくてはならない。地球温暖化対策の新しい枠組みとして2015年に採択された(3)では、先進国は発展途上国へ援助することが定められた。持続可能な社会の実現に向けて、全世界的な協調が求められている。

問1 下線部(1)にかんして、自然界に存在し、加工しないでエネルギー源となるものを総称して何というか。解答欄に記入しなさい。

問2 下線部(2)にかんして、以下の1)と2)に答えなさい。

1) 石炭、石油のように動植物の遺骸が地中に堆積し、長い年月をかけて変性した燃料資源を総称して何というか。解答欄に記入しなさい。

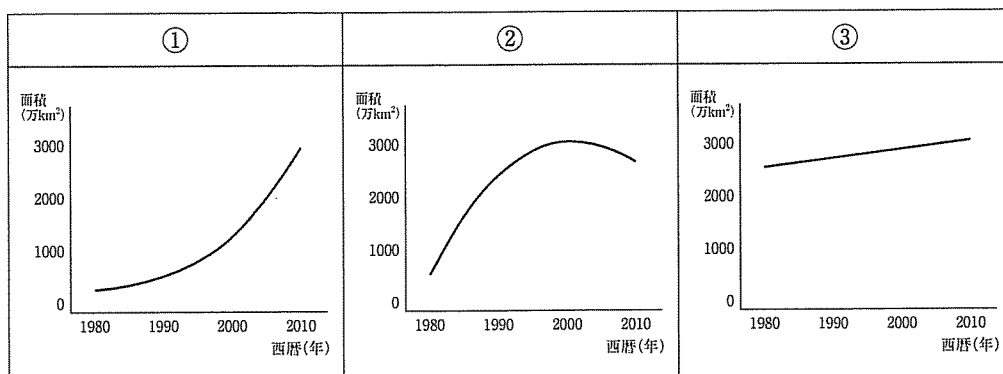
2) 下線部(2)のようなエネルギー資源の急激な転換のうち、1960年代に見られた、エネルギー消費の中心が石炭から石油・天然ガスへ変化したことを何とよぶか。解答欄に記入しなさい。

問3 下線部(3)にかんして、このような人間活動によって増加した温室効果ガスについて、その総排出量に占める割合がもっとも多いガスは何か。あてはまるものを以下の選択肢から1つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- | | | |
|--------|------|--------|
| ①亜酸化窒素 | ②フロン | ③一酸化炭素 |
| ④二酸化炭素 | ⑤メタン | |

問4 文中の(1)～(3)に入るもっとも適切な語句を解答欄に記入しなさい。

問5 二重下線部(C)にかんして、オゾン濃度が極めて薄くなった部分をオゾンホールというが、オゾンホール面積の推移の傾向を模式的に表したグラフとして、もっとも適切なものを以下の①～③から1つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。



出所) 気象庁『オゾン層観測報告：2013』より作成

問6 下線部(4)にかんして、その地域に砂漠化を引き起こす人為的な要因としてもっともあてはまらないものを以下の選択肢から1つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ① 油田やガス田の過剰な採掘
- ② 急激な人口増加に伴った薪炭材の採取
- ③ 飼料の成長を上回る家畜放牧
- ④ 地力の回復を待たない連続耕作
- ⑤ 大規模かんがいによる塩害

問7 二重下線部(A)～(D)の環境問題がもたらす、より直接的な影響としてもっとも適切なものを、以下の選択肢からそれぞれ1つずつ選び、解答欄に記入しなさい。

- ① 皮膚がんや白内障といった皮膚や目の病気にかかりやすくなる
- ② 森林の枯死、石造建築物の融解などを引き起こす
- ③ 海面の上昇、洪水、干ばつなどの異常気象を引き起こす
- ④ プランクトンの大量発生や水棲生物の死滅を引き起こす
- ⑤ 目やのどの痛みなどの粘膜刺激症状を引き起こす
- ⑥ 大雨の際の土壌保全や土砂災害防止機能が失われる

問8 文中の と に入るもっとも適切な都市名を、それぞれ以下の選択肢から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- | | | |
|-----------|-------|----------|
| ①リオデジャネイロ | ②ウィーン | ③ストックホルム |
| ④ヨハネスブルグ | ⑤ナイロビ | |

問9 下線部(5)の取り決めのことを何というか。解答欄に適切な名称を記入しなさい。

問10 下線部(6)にかんする内容として、もっとも適切なものを以下の選択肢から1つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ① 温室効果ガスの最大排出国である中国はもっとも大きな削減義務を負った
- ② アメリカ合衆国は、自国の産業発展への影響を考え消極的な態度をとっていたが、2001年に批准した
- ③ 先進国の温室効果ガスの排出量について、法的拘束力のある数値目標を国ごとに定めた
- ④ 日本は最終的に温室効果ガスの削減目標を達成できなかった

問11 下線部(7)のことを何というか。もっとも適切な語句をカタカナで解答欄に記入しなさい。

II ヨーロッパにかんする次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(34点)

ヨーロッパ諸国では、気候や地形などの自然環境の違いに基づき、さまざまな農業が発達した。アルプス山脈の北側では、伝統的には、穀物栽培と家畜飼育の組み合わせを中心とした混合農業が広く行われてきた。また、冷涼な気候とやせた土壌の地域では、 を栽培し、乳牛を飼育し、生乳やバターなどを生産する酪農が発達した。大都市の周辺では、(A) 農業が行われ、野菜・果樹・ を集約的に栽培し、都市へ出荷している。アルプス山脈の南側の地中海沿岸地域では、地中海式農業が営まれており、高温・乾燥の夏季には、ぶどう、オリーブ、 など、乾燥に強い樹木作物が栽培され、温暖湿潤の冬季には、 などが栽培されている。各国の農業の経営規模については、イギリスや が大きいのに対して、イタリアやギリシャの経営規模は小さい。

西ヨーロッパの工業は、第二次世界大戦以降、大きな変化を遂げた。石炭から石油への原料資源の転換を機にして、北フランス、ルール、ロレーヌを含む工業地域である「(B) 三角地帯」は活力を失うことになった。他方、原料資源の輸入港には臨海工業地帯が発達し、たとえば、フランスの では石油化学工業が発展している。イタリアでは、大企業を中心とした北部や農業地域の南部とは異なり、ヴェネツィアや などに、繊維・皮革・家具などの高級製品を生産する企業が展開してきている。この地域は「(C) イタリア」として注目されている。フランスの では、ヨーロッパ連合(E U)の加盟国の協力体制のもと、航空機産業が発展している。さらに、ヨーロッパ経済の中心として、⁽¹⁾青いバナナと呼ばれる、人口密度の高い、各種工業の集積した地域が複数の国を横断して形成されるようになった。

東ヨーロッパ諸国の E U への加盟により、世界中の企業が安価で豊富な労働力を求め、東ヨーロッパに生産施設を建設するようになった。こうした生産拠点の移設によって、移設元の国々では工場の規模縮小や閉鎖による「産業の(D)」が問題視されるようになった。一方、東ヨーロッパの国々では、人々が高い賃金を求めて西ヨーロッパに流出してしまうため、自国の経済発展や医療制度の維持に支障が生じてきている。

問1 文中の ア ～ ク に入るもっとも適切な語句をそれぞれ以下の選択肢から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

①工芸作物	②バナナ	③トゥールーズ	④茶
⑤ポローニャ	⑥ライ麦	⑦エディンバラ	⑧タラント
⑨バルセロナ	⑩花卉	⑪コルクガシ	⑫飼料作物
⑬ポルトガル	⑭リヨン	⑮フランス	⑯小麦
⑰マルセイユ	⑱トリノ	⑲油脂作物	⑳ポーランド

問2 文中の (A) ～ (D) に入るもっとも適切な語句を解答欄に記入しなさい。

問3 下の表は、イギリス、イタリア、オランダ、フランス、ノルウェーの農水産物の自給率(2013年)を示している。オランダとフランスに対応する記号としてもっとも適切なものを、以下のA～Eからそれぞれ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

(単位：%)

国	穀類	いも類	野菜類	果物類	肉類	卵類	魚介類
A	68.2	45.4	141.3	109.6	80.4	90.3	19.1
B	86.5	74.9	38.4	4.8	70.6	87.6	54.6
C	189.9	115.8	72.9	57.9	99.2	100.4	32.5
D	16.0	220.9	284.0	22.8	191.3	240.8	61.0
E	53.1	90.3	39.3	2.9	94.5	100.0	173.5

出所)『世界の統計』2018年版より作成

問4 下線部(1)にかんして、青いバナナに含まれない都市名を以下の選択肢から1つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

①ロンドン	②パリ	③シュツットガルト	④ミラノ
-------	-----	-----------	------

問5 下の表は、北欧諸国の主要輸出品の上位1～3位(2015年)を示している。ア～エに対応する品目としてもっとも適切なものを、以下の選択肢①～⑯からそれぞれ1つずつ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

	主要輸出品		
	1位	2位	3位
ノルウェー	ア	原油	機械類
デンマーク	機械類	医薬品	イ
スウェーデン	機械類	ウ	医薬品
フィンランド	機械類	エ	石油製品

出所)『世界国勢図会』2017/18年版より作成

[選択肢]

①鉄鋼	②アルミニウム	③プラスチック	④石炭
⑤天然ガス	⑥ウラン	⑦自動車	⑧航空機
⑨精密機械	⑩金属製品	⑪衣類	⑫ゴム製品
⑬紙類	⑭肉類	⑮魚介類	⑯野菜・果実

問6 2007年にEUに加盟した国を選択肢から2つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| ①ハンガリー | ②ブルガリア | ③ポーランド |
| ④リトアニア | ⑤クロアチア | ⑥ルーマニア |

問7 ギリシャ、ドイツ、ポルトガルについて、失業率（2016年ILOモデル推定）の高い順序に並べた選択肢として、もっとも適切なものを、以下の①～⑥の中から1つ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- | | | | | |
|--------|---|-------|---|-------|
| ①ギリシャ | - | ドイツ | - | ポルトガル |
| ②ドイツ | - | ポルトガル | - | ギリシャ |
| ③ポルトガル | - | ギリシャ | - | ドイツ |
| ④ギリシャ | - | ポルトガル | - | ドイツ |
| ⑤ドイツ | - | ギリシャ | - | ポルトガル |
| ⑥ポルトガル | - | ドイツ | - | ギリシャ |

Ⅲ 国家, 宗教および民族にかんする次の文章を読んで, 下記の設問に答えなさい。

(35 点)

国家が成立するために必要な要素には, 国民, 領域, (1) の3つがある。そして, 領域はさらに, 領土, 領海, (2) の3つで構成されている。国連海洋法条約によると, 領海は基準となる基線から 海里までの範囲で設定する権利が認められている。また, 領海の外側については, 基線から 24 海里までは沿岸国が出入国管理などの規制を行える接続水域を設定でき, さらに基線から 海里までは資源の探査, 開発, 保存などを行える排他的経済水域を設定することが認められている。四方を海に囲まれて, かつ多くの島を領有する日本においては, 排他的経済水域にある資源が重要であり, たとえば日本の最東端である (3) 島の周辺海底から大量のレアアース泥や広大なマンガン団塊密集域が発見されている。その一方で, 周辺海域に水産資源がある⁽¹⁾北方領土については, 日本とロシアとの間で返還交渉が続けられている。そして, 領域にかんして資源をめぐる対立が戦争となることもある。その一例として, 1990 年のイラクによるクウェートへの侵攻に起因し, 多国籍軍との間で (4) 戦争へと発展した。

世界で生じる様々な主張の対立・紛争は, 資源などの経済的利益をめぐる要因のほか, 国家体制の違いや, ⁽²⁾宗教, 民族の違いによっても生じる。国家体制の違いによる世界的な対立として東西冷戦があげられる。冷戦解消時に東西に分断されていたドイツは統一されたが, 現在に至るまで⁽³⁾朝鮮半島は南北に分断されたままとなっている。

宗教や民族を背景として生じた具体的な問題の一例として, パレスチナ問題があげられる。パレスチナには古くは主に 人と 人が共存してきたが, 1948 年に 人国家としてイスラエルが建国されたことで, 多くの 人が難民となった。そして, ⁽⁴⁾イスラエルとイスラエル建国に反発する 諸国との間で戦争となり, 日本にも大きな影響をもたらした。⁽⁵⁾イスラム教, 教およびキリスト教の聖地であり, イスラエルが首都としている場所の扱いもパレスチナ問題における大きな課題の一つとなっている。また, 民族が国家を持たないことで問題が生じることがある。その例として, トルコ・イラク・イラン・シリアなどに

またがる地域に居住している 人が独立を求めて紛争が生じた。

大きな系統でみれば同じ宗教であっても、宗派と政治・経済が結びついて対立が生じることもある。たとえば、イラン＝イラク戦争は国境紛争から生じたものであるが、イランがイスラム教の主要宗派の1つである 派政権、イラクがスンニ派（スンナ派）政権であったことも戦争に影響した。イギリスの北アイルランド紛争もキリスト教の主要宗派である 系住民と 系住民の対立も背景にあるといわれる。

ほかにも、言語の違いによって紛争等が生じることもある。特定の民族で使われている言語のみを公用語とすることで紛争になることを避けることなどを目的として旧植民地の国家においては旧宗主国の言語を公用語とするところもある。また、⁽⁶⁾国によっては複数の言語を公用語とするところもある。

紛争に対しては、⁽⁷⁾国際的な機関が役割を発揮することも望まれるが、各国の思惑の違いによって調整が機能しないことが課題となっている。

問1 文中の（ 1 ）～（ 4 ）に入るもっとも適切な語句を漢字で解答欄に記入しなさい。

問2 文中の ～ に入るもっとも適切な数字またはカタカナの語句を解答欄に記入しなさい。

問3 下線部(1)にかんして、北方領土は4つの島・群島から構成されている。そこで、国後島と色丹島の他に、日本最北端の島と、いくつかの島からなる群島の名称をひらがなで解答欄に記入しなさい。

問4 下線部(2)にかんして、宗教は普及している地域の文化や風習に影響を与える。
そのことを踏まえて、以下の1)と2)に答えなさい。

1) 次の各文章についてもっともあてはまる宗教を選択肢から選び、その番号を
解答欄に記入しなさい。

- A 世界の宗教人口の中でもっとも多く、一部では金曜日に肉を食べずに魚
を食べる習慣が残っている。
- B 日本の民族宗教であり、文化庁の宗教年鑑（平成29年版）によると系統
別では日本における宗教団体数をもっとも多い。現在では初詣の風習がある。
- C 孔子を祖とし、中国から主に東アジアに伝わり、年長者や祖先を敬う習慣
など日本や特に韓国に影響を与えている。

[選択肢]

- | | | | |
|---------|--------|-----|-----|
| ①イスラム教 | ②仏教 | ③儒教 | ④神道 |
| ⑤ヒンドゥー教 | ⑥キリスト教 | | |

2) 下の表は日本、オーストラリア、インド、北朝鮮、モンゴルの1人1日あたり
食料供給量（2013年、単位：グラム）を示している。そこで、インドに該
当する国を選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

	穀物	いも類	野菜	肉類	牛乳・ 乳製品	魚介類
①	311	84	280	143	197	133
②	407	84	243	11	232	14
③	240	155	282	340	642	71
④	372	139	149	251	383	2
⑤	406	173	342	40	10	26

出所)『世界国勢図会』2017/18年版より作成

問5 下線部(3)にかんして、1953年に朝鮮戦争の休戦協定が調印され、国連軍と北朝鮮軍が軍事境界線をはさんで警備にあたっている場所がある。また、ここでは2018年4月27日に約10年ぶりに韓国と北朝鮮の首脳会談が行われた。そこで、この場所の地名を漢字もしくはカタカナ（朝鮮語読み）で解答欄に記入しなさい。

問6 下線部(4)にかんして、1973年の第四次中東戦争によって日本の経済にも大きな影響をもたらした事象のことをカタカナで解答欄に記入しなさい。

問7 下線部(5)にかんして、以下の1)と2)に答えなさい。

1) 下線部が表している地名を解答欄に記入しなさい。

2) パレスチナ問題で対立している両者の仲介役となることもあるが、イスラエル側を支援して下線部をイスラエルの首都と認め、2018年5月14日に大使館を下線部の地へ移転した国名を解答欄に記入しなさい。

問8 下線部(6)にかんして、ベルギーの公用語のうち、ドイツ語以外の2つを解答欄に記入しなさい。なお、解答の順番は2つのうちどちらが先でもかまわない。

問9 下線部(7)にかんして、国連の中で、国際の平和と安全の維持に責任を有し、常任理事国5か国と非常任理事国10か国で構成される機関の名称を漢字で解答欄に記入しなさい。

